



「これ、ください。」  
可愛らしい声が事務所に向けられる。年の頃は3歳くらいだろうか、女の子の小さな手が母親から手渡された10円玉を握りしめ、もう片方の手のひらにはチョコレートに乗せている。後ろには、我が子をもっと見守る母親の姿。近くにいた老婦人の顔にも、微笑ましいものを見たというふうな笑みが浮かんだ。

子どもの広場再び OPEN  
カフェもあるよ♪

### 広報紙が人をつなぐ

今回は、3月に開催する広報紙コンクールと、これまでに開催されたスポーツ大会の結果について紹介いたします。

PTA連合会では、今年度の各学校の広報委員の皆さんが作った広報紙を審査し、表彰を行っています。昨年度は、第十一中学校と花畑第一小学校が最優秀賞を受賞しました。広報紙はPTA活動を会員や地域の皆さんに伝える大切な役割を持っています。難しそうに感じる方が多いのですが、初めての方でも出来るように各学校で工夫をしています。

### チーム力で勝負！

2月5日に開催された中学駅伝についてご報告いたします。

今年も足立区を代表して生徒たちが頑張ってくれました。各区市町

村から選抜された中学2年生の生徒による区市町村対抗の駅伝競走大会は、全50チーム中、女子5位・男子2位と素晴らしい成績を残してくれました。

さらに今年開催されたスポーツ大会の結果ですが、次のようになりました。応援してくださった皆さん、ありがとうございました。

- 〔フットボール大会 優勝〕  
六木小学校／谷中学校
- 〔バレーボール大会 優勝〕  
扇小学校／入谷南中学校
- 〔卓球大会 優勝（小P連のみ開催）〕  
栗原北小学校

この1年間、さまざまな足立区のPTA活動と役割についてお伝えさせていただきました。この紙面での紹介は今回で終了となりますが、これからも皆さんに各学校PTAとPTA連合会を応援していただけると幸いです。ありがとうございました。

## 子どもの未来を考えると

### 子どもの広場

こうした光景が、最近よく見られるようになりました。昨年の夏よりオープンしたフリースペース「こども広場」。期間限定でカフェコーナーを設け、大人もほっと一息つける空間として老若男女、幅広い世代の方々にご利用いただきました。その中でも特に小学生を中心に、自宅や友だちの家ではない第2、第3の居場所として、放課後に集まる選択肢の一つとなりつつある「こどもの広場」。気兼ねなく楽しめる遊びの場、勉強のできる場は、子どもたちにとって、地域の方々の見守る安心できる場所です。日々、のびのびと過ごす様子が垣間見えます。

### 未来って

#### どうやって創造するの？

少子高齢化が深刻化する中、この先の時代を新たな視点と想像力をもって担っていくのが現代の子どもたちであるといわれています。豊かな生き方をし、将来の夢を実現してい

く力を秘めた子どもたち。しかし今、彼らを取り巻く社会環境は世辞にも良いとは言えません。治安、学力、健康、貧困…。

さまざまな問題が渦巻く中、足立区では、全ての子どもたちが、生まれ育った環境に左右されることなく成長し、親世代の前から続く不の連鎖に負けることなく自立していきける「力」を身に付けていけるように新たな取り組みを進めています。

その一端を担う生涯学習施設である中央本町センターでも、多くの関連イベントを開催。足立区が抱える問題をそっと皆さんに投げかけています。

未来を担う子どもたちが多世代との交流を通し、豊かな人間性を育む大切な時期を過ごすことは、彼らが大人になったとき、厳然とした差として現われるはず。この場所で笑い楽しみ、心を充実させた記憶は、次の世代を大切に作る心として循環し、明るい未来を創造してくれるものと信じています。